

安全報告書 (2013年)



一般財団法人 神戸すまいまちづくり公社

1. お客様のみなさまへ

平素は、六甲有馬ロープウェー、摩耶ロープウェー及び摩耶ケーブルをご利用いただき誠に有難うございます。

当会社では、「輸送の安全確保」は最も重要な使命であるとの認識のもと、役員から職員一人ひとりまで「安全第一」の意識を持って、事業活動を進めるとともに、安全性向上にむけて、安全のための設備投資を計画的に行なっており、2013年3月には、摩耶ケーブルのリニューアルを実施いたしました。

今後も引き続き、安全管理体制を充実させ、お客様に信頼されるロープウェー、ケーブルを築き上げることに全力をあげて取り組んでまいります。

本報告書は2012年度における輸送の安全を確保するための取り組みについて、皆さまにご理解いただくために作成したものです。

安全管理体制を今後も一層充実させるために、皆さまの忌憚のないご意見、ご感想をいただければ幸いです。

一般財団法人 神戸すまいまちづくり公社
理事長 石井 陽一

2. 輸送の安全確保に関する基本的な考え方

(1) 安全に関する基本的な方針

鉄道事業法の規定に基づき、安全管理の体制、方法等を定めた安全管理規程を作成し、「安全に関する基本的な方針」を掲げ、理事長、役員及び職員の安全に係る行動規範を次のとおり定めました。

安全行動規範

- ① 一致協力して輸送の安全の確保に努める。
- ② 輸送の安全に関する法令及び関連する規程をよく理解するとともにこれを遵守し、厳正、忠実に職務を遂行する。
- ③ 常に輸送の安全に関する状況を理解するよう努める。
- ④ 職務の実施に当たり、推測に頼らず確認の励行に努め、疑義のある時は最も安全と思われる取り扱いをする。
- ⑤ 事故・災害等が発生したときは、人命救助を最優先に行動し、すみやかに安全適切な処置をとる。
- ⑥ 情報は漏れなく迅速、正確に伝え、透明性を確保する。
- ⑦ 常に問題意識を持ち、必要な変革に果敢に挑戦する。

(2) 安全目標

安全管理規程に定めた安全方針に基づき、社内全体に安全に対する意識を構築・定着させ、安全最優先の原則と関係法令等の遵守を徹底してまいります。

索道・鋼索鉄道輸送安全目標は次表のとおりです。安全目標の達成を目指し引き続き努力してまいります。

索道・鋼索鉄道輸送安全目標

区分	項目	内容
定量的な 目標	衝突、脱線、火災による事故	責任事故を0にする。
	人身傷害事故	責任事故を0にする。
定性的な 目標	役員による現場巡視と対話	各職場を巡回し、職員の安全意識の徹底を図る。
	ヒヤリハットの取り組み	事故、トラブル情報、ヒヤリハット情報等、事故の芽となりうる情報を積極的・広範囲に収集・整理し、分析・評価の上、事故等の発生を防止する。

3. 輸送の安全の実態

(1) 索道（ロープウェイ）事故等の発生状況とその再発防止措置

① 索道運転事故（索道人身傷害事故）

2012年度、索道運転事故はありません。

② 災害（地震や暴雨風、豪雪など）

当社の安全確保の基準により強風及び落雷被害防止のため、延べ 263 時間運転を停止しました。

③ インシデント（事故の兆候）

2012年度、インシデントはありません。

④ 行政指導等

2012年度、行政指導等はありません。

(2) 鋼索鉄道（ケーブル）事故等の発生状況とその再発防止措置

① 鋼索鉄道運転事故（人身傷害事故）

2012年度、鋼索鉄道運転事故はありません。

② 災害（地震や暴雨風、豪雪など）

当社の安全確保の基準により延べ 32 時間運転を停止しました。

③ インシデント（事故の兆候）

2012年度、インシデントはありません。

④ 行政指導等

2012 年度、行政指導等はありません。

4. 安全重点施策の内容と進捗

2012 年度の安全投資額は、579 百万円となっており、主な内容は、摩耶ケーブル線の車体全面更新及び、巻上げ設備全面改修に 505 百万円、ロープウェー関係が、74 百万円となっております。

2012 年度主な施設の整備

施設名称	2012 年度整備項目
六甲有馬ロープウェー	減速機の更新
摩耶ロープウェー	曳索誘導滑車の更新
摩耶ケーブル	ケーブルカー車体の更新 制御装置の更新 架線レスシステムの導入 滑車の更新 減速機の更新 落石防護ネットの設置 レール交換及び軌道整備



摩耶ケーブル巻上げ設備

2013 年度の整備計画

施設名称	2013 年度の整備計画
六甲有馬ロープウェイ	制御設備の更新
摩耶ロープウェイ	制御設備の更新
摩耶ケーブル	導輪の更新

(2) 職員教育

輸送の安全に役立つよう毎年度研修を行っています。2012 年度は通常の研修とは別にケーブル車体の全面更新にともない、機器の取扱教育を行いました。

(3) 緊急時対応訓練

毎年度、運転事故や災害を想定した訓練を実施しております。2012 年度は、索道事故発生時における正確、迅速な対応を目的に情報伝達訓練及び、乗客の救出、避難訓練を実施しました。

2012 年度訓練の取り組み

路線	訓練内容	実施回数
六甲有馬ロープウェイ	非常時救助訓練	7 回
	予備原動機運転訓練	11 回
摩耶ロープウェイ	非常時救助訓練	6 回
	予備原動機運転訓練	8 回
摩耶ケーブル	非常時脱出訓練	2 回



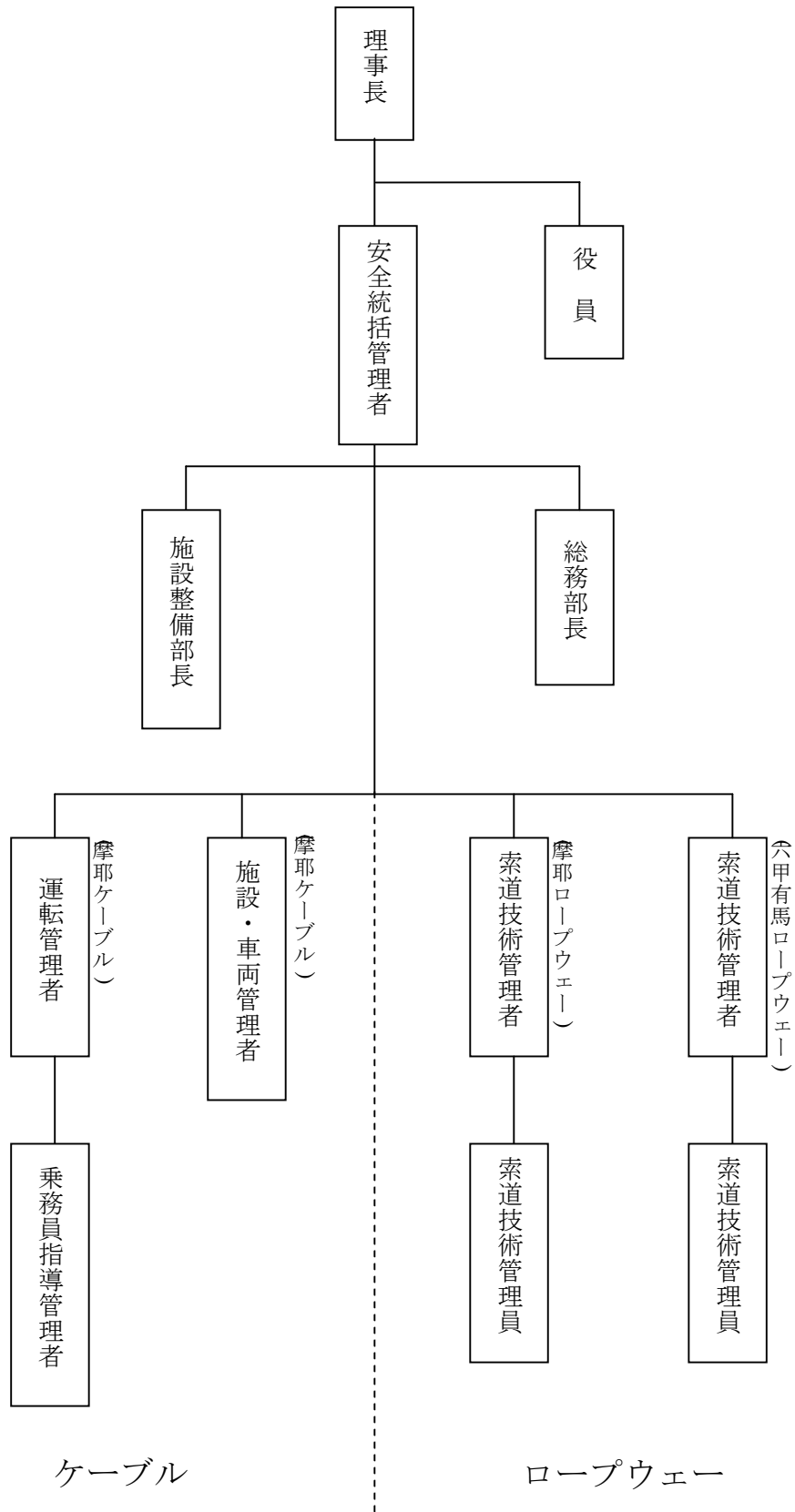
六甲有馬ロープウェイ非常時救助訓練

(4) 安全管理体制

2006年10月に策定した安全管理規程により、理事長をトップとする安全管理体制を構築し、各責任者の責務を明確にして安全の確保に努めています。また、2007年6月からヒヤリハット報告を導入し、日々の業務に反映させています。

役職	役割
理事長	輸送の安全の確保に関する最終的な責任を負う。
安全統括管理者	輸送の安全の確保に関する業務を統括する。
運転管理者	安全統括管理者の指揮の下、鋼索鉄道の運転に関する事項を統括する。
施設・車両管理者	安全統括管理者の指揮の下、鋼索鉄道の施設・車両に関する事項を統括する。
乗務員指導管理者	運転管理者の指揮の下、鋼索鉄道の運転関係係員の資質の維持に関する事項を管理する。
索道技術管理者	安全統括管理者の指揮の下、索道の運行の管理、索道施設の保守の管理その他の技術上の事項に関する業務を統括する。
索道技術管理員	索道技術管理者の指揮の下、索道の運行の管理、索道施設の保守管理、その他の技術上の事項に関する業務を補助する。

□安全管理体制図(2012年度)



(5) 安全管理方法

① 安全管理会議

理事長、専務理事及び安全統括管理者を中心に構成され、原則として年 2 回開催しています。安全に関する事項についても、協議、検討、決定する会議体です。

② 技術安全会議

安全統括管理者を中心に技術安全会議を毎月開催しています。この会議では、事故等の報告を受け、再発防止策の検討並びに事故の芽や要注意事項について、議論しています。意見交換後、必要な事項については、直ちに指示し事故防止対策に反映させています。その他、事業の計画、実施のほか、安全に関わる事項全般について議論しております。

③ 役員の現場巡視

春の全国交通安全運動、安全運転推進運動、秋の全国交通安全運動及び、年末年始の輸送等に関する安全総点検の期間に現場を巡視し、安全意識の徹底と職員との双方向のコミュニケーションを図っています。

④ 緊急時対応

事故や災害等により運行障害が発生した場合、公社全体の非常事態と位置づけ、「緊急時の事故対応マニュアル」に基づいて緊急事故体制を確立し、正確、迅速な情報共有と消防、警察等行政機関と協力して迅速に対応します。

⑤ 安全管理体制の見直し

当公社では、安全管理監査（安全に関する内部監査）を行っています。安全に関する取り組みにおいて、P D C A サイクルが適切に確立していることを確認します。

⑥ 運輸安全マネジメント

近畿運輸局が、実施する運輸安全マネジメント評価は、運輸事業者の安全管理体制が、適切に構築され、機能しているかについて確認、助言が行なわれるものです。当公社では、2012 年 11 月に運輸安全マネジメント評価を受けました。評価は次のとおりです。

〈評価事項〉

- ・ 重大事故や災害等の異常時を想定した救助訓練を実施する等、積極的に非常時の対応法及び体制を検討し整備していること
- ・ 内部監査により、安全目標の達成状況や安全管理の取り組み状況をチェックし、課題があれば、改善を実施していること

〈提言事項〉

- ・ 経営トップのコミットメントの継続
- ・ 経営トップ自らが安全管理体制に関する研修・教育に積極的に参加し、更なる輸送の安全性の向上に向け、主体的に関与すること。

6. お客様へお願い

ロープウェー・ケーブル乗車時には、下記の注意事項をお守りくださいますようお願いいたします。

- (1) 危険物の持ち込みは、禁止されております。
- (2) 車内は、禁煙です。
- (3) 乗車中は、故意に搬器を揺らさないでください。
- (4) 車内では、他のお客様の迷惑になるようなことはしないで下さい。
また、車内からものを外に捨てないでください。
- (5) 改札後は、係員の指示に従ってください。

7. 連絡先

安全報告書へのご感想、当公社の安全への取組に対するご意見をお寄せください。

お問い合わせ先
郵便番号 651-0096 兵庫県神戸市中央区雲井通5丁目3-1 一般財団法人 神戸すまいまちづくり公社 ロープウェー事業課 電話 078-251-8307 FAX 078-251-8309
お問い合わせ時間 9:00~17:00 (土曜、日曜、祝日、年末年始を除く。)